

● 令和4年度 講演会 第4回 『心臓・慢性疾患』 ●

講 師：中国労災病院 小児科 部長 小西 央郎 先生

実施日時：令和4年12月7日（水） 14：00～15：30

会 場：オンライン開催（ZOOM 使用） （難病対策センター）

対 象 者：慢性疾患の子どもの家族、支援関係者、関心のある方

参 加 者：家族5名、看護師3名、保健師1名、教員1名

担当：広島市

● 講演内容

- ① 心臓の構造機能
- ② 先天性心疾患、治療
- ③ 新型コロナウイルス感染症
・ウイルス、ワクチン、小児患者、心疾患のあるこどもの感染状況などについて
- ④ 心臓病とインフルエンザ



● アンケート結果より

＜参加された方の感想＞

「ありがとうございました。心疾患だからと言って特段怖がらなくて良いことが分かったので安心しました」

「具体的な内容で、いつもありがたく拝聴させていただいています」

「先生から質問に答えて頂いて参考になりました」

「貴重なお話をありがとうございました。小児の心臓病の講演会や交流会に参加したことがなかったので、気軽にオンラインで参加できるのは良かったです」

「心疾患の子に多い体質（偏頭痛が起こりやすいとか）などあれば知りたいです」

「抜歯や歯石除去をしてもらう時に、感染症を防ぐために事前に抗生剤を服用するように言われました。そういった詳しい内容の講演会などあればきいてみたいです」

● 担当者より一言

講演の前半は先天性心疾患に関するお話で、後半は新型コロナウイルス感染症やインフルエンザに関する詳しい説明でした。質問も活発にいただけて有意義な会となりました。